

政策シート

(政策名) 適切な資源管理による水産業の振興

(予算費目名) 水産業振興推進費

(総合計画体系)

「分野」 産業経済

30年後の姿 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

- 10年後の目標
- ・ 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。
 - ・ 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。
 - ・ 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

◆基本政策 作業から経営に！変革を遂げる農林水産業

◇政策の概要

漁業協同組合が実施する特産海産物の放流・資源管理・保護対策事業への支援や、漁業者の経営近代化を支援することで、水産業の振興を図る。

◇関連するSDGsのゴール

②飢餓	⑩生産・消費	⑭海洋資源							
-----	--------	-------	--	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	6,032	6,148				
決算	5,056					
人件費(A)	2,460	2,460				
報酬(B)						
年間経費(予算又は決算+A+B)	7,516	8,608				

◇政策の指標

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
水産業協同組合の年間取扱高(百万円)	百万円	目標	8,704	8,780	8,856	8,932	9,008	9,084
		実績	8,712					
		目標						
		実績						

◇令和元年度の政策評価(政策の概要)

漁業協同組合が実施する特産海産物の放流・資源管理・保護対策事業への支援や、漁業者の経営近代化を支援することで、水産業の振興を図る。

◇令和元年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

浜名漁業協同組合及び漁業者等への支援を実施し、水産業の安定的発展を推進することができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	水産業振興事業	○	○	○		7,460	5,000	0.3	0.1		
2	水産業振興運営経費(一般諸経費のみ)					1,148	1,148				
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						8,608	6,148	0.3	0.1		

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

事業シート (事業名) 水産業振興事業

◇事業目的・事業対象

水産業振興助成事業(補助金)や漁業経営資金償還利子助成事業(補助金)を通じて、水産業の維持・発展や漁業経営の近代化を図る。

◇事業の概要

【R1-R4重点戦略項目 No.56】

1 水産振興助成事業(補助金)

漁業協同組合が実施する特産海産物の放流・資源管理・保護対策事業に対し、事業費の一部を補助する。

補助率:対象経費の1/3以内

2 漁業経営資金償還利子助成事業(補助金)

対象:静岡県漁業近代化資金を貸し付けた融資機関

補助額:浜松市漁業経営資金償還利子補助金要綱に基づき交付

限度額:県要綱第2条第7項に定める貸付利率に1/2を乗じた額(1.5パーセントを限度)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
	—	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	4,900	5,000				
	決算	3,996					
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	3,996	5,000				
人件費(報酬等)(千円)							
人件費(千円)		2,460	2,460				
人工	正規	0.3	0.3				
	再任用(h31)	0.1	0.1				
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
①貧困		⑩不平等	
②飢餓	○ 2.3	⑪都市	
③保健		⑫生産・消費	○ 12.2
④教育		⑬気候変動	
⑤ジェンダー		⑭海洋資源	○ 14.7
⑥水・衛生		⑮陸上資源	
⑦エネルギー		⑯平和	
⑧成長・雇用		⑰実施手段	
⑨イノベーション			

・事業とゴールの関連性

水産資源の管理と保護に努め、水産業の振興を図る。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
水産業協同組合の年間取扱高(百万円)					-		56
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	8,613	8,704	8,780	8,856	8,932	9,008	9,084
実績値	10,058	8,712					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

【R1-R4重点戦略項目 No.56】

1 水産振興助成事業(補助金)

漁業協同組合が実施する特産海産物の放流・資源管理・保護対策事業に対し、事業費の一部を補助する。

補助率:対象経費の1/3以内

2 漁業経営資金償還利子助成事業(補助金)

対象:静岡県漁業近代化資金を貸し付けた融資機関

補助額:浜松市漁業経営資金償還利子補助金要綱に基づき交付

限度額:県要綱第2条第7項に定める貸付利率に1/2を乗じた額(1.5パーセントを限度)

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

浜名漁業協同組合及び漁業者等に支援を実施し、水産業の安定的発展を推進することができた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

浜名漁業協同組合が実施した、トラフグ稚魚の放流・海苔の種苗生産・あさりの資源管理・保護対策事業へ補助を実施して、浜松市の水産業の総合的な振興を図ることができた。また、漁業者等が借り入れた資金に対し、利子補助を実施することで、漁業経営の近代化を促進することができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後も浜名漁業協同組合が実施する、資源管理・保護対策事業へ補助を実施して、浜松市の水産業の総合的な振興を図っていく。また、漁業者等が借り入れた資金に対し、利子補助を実施して、漁業経営の近代化を促進していく。

補助シート (事業名) 水産業振興事業

◇【R1～R4】事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	R1	R2	R3	R4
56	1 浜松市水産振興対策事業費補助金の交付	1 浜松市水産振興対策事業費補助金の交付	1 浜松市水産振興対策事業費補助金の交付	1 浜松市水産振興対策事業費補助金の交付
	2 浜松市漁業経営資金償還利子補助金の交付	2 浜松市漁業経営資金償還利子補助金の交付	2 浜松市漁業経営資金償還利子補助金の交付	2 浜松市漁業経営資金償還利子補助金の交付

令和2年度

(管理番号)
0102070100171100002

(担当課)
農業水産課

(責任者)
河野 和世

(基準日)
令和 2 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 水産業振興運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

- ・船員法に基づく、事務手続きを行う経費
- ・水産業協同組合法に基づく検査及び許可事務に関する経費
- ・農業水産課(水産業振興)の運営のための経費

◇事業の概要

- 2 水産業振興運営経費
- (1)「金魚」「錦鯉」優秀者に対する褒賞
 - (2)検査・研修旅費
 - (3)消耗品
 - (4)役務費
 - (5)佐鳴湖に対する内水面漁場環境維持委託
 - (6)使用料

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					-	-	-

◇事業のコスト

		R1	R2	R3	R4	R5	R6
事業費(千円)	予算	1,132	1,148				
	決算	1,060					
	国・県支出						
	市債						
	その他	15	5				
	一般財源 一般会計繰入金	1,045	1,143				
人件費(報酬等) (千円)							
人件費 (千円)							
人工	正規						
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓	○ 2.3	⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.2
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用		⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション			

・事業とゴールの関連性

水産資源の管理と保護に努め、水産業の振興を図る。

◇事業の指標(R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
水産業協同組合の年間取扱高(百万円)					-		56
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値	8,613	8,704	8,780	8,856	8,932	9,008	9,084
実績値	10,058	8,712					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略No R1~R4
					第1期	第2期	
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
目標値							
実績値							

◇令和元年度の事業評価

・令和元年度の事業の概要

- 2 水産業振興運営経費
- (1) 検査・研修旅費
 - (2) 消耗品
 - (3) 役務費
 - (4) 佐鳴湖に対する内水面漁場環境維持委託
 - (5) 使用料

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- ・健全な事業執行により、地域産業の振興を図った。
- ・船員手帳の交付等、迅速な事務手続きを行いサービスの向上を図った。
- ・協同組合法に基づく検査及び許認可事務を適正に執行した。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

水産業の振興を推進するため、効率的な事務を実践し、経費の削減に努める。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

事業を継続を図り、水産業の振興を推進する。